

第3章 計画の基本的な考え方

1 基本理念

本町では、『第6次境町総合計画』で「河岸の歴史と自然の恵みあふれる、次世代を育む安らぎとイノベーションのまち」を掲げて、まちづくりを進めています。

また、「地域福祉」を含む福祉各分野の取組を、「一人ひとりを大切に支えあいを育むまち」として掲げ、高齢者も障害のある人も含めた全ての町民が、安全な環境のもとで生涯にわたって健やかに安心して暮らせるように、地域医療の充実と心の通う「福祉のまちづくり」を進めるとしています。

一方、『境町第2次地域福祉計画』においては、計画の基本理念を「みんなで支え合い 誰もが安心して暮らせるまち さかい」と定め、計画を進めてきました。

以上のことを踏まえ、本計画では、第2次計画の「基本理念」を継承し、引き続き次のとおり基本理念を掲げることとします。

《基本理念》

**みんなで支え合い
誰もが安心して暮らせるまち
さかい**

2 基本目標

基本理念の「みんなで支え合い 誰もが安心して暮らせるまち さかい」を実現するため、次の4つの基本理念を定め、施策を推進していきます。

《 基本目標1 》みんなで支え合い安心して暮らせる地域づくりの推進

町民みんなで支え合い、一人ひとりが安心感のある豊かな暮らしをすることができるよう、情報提供や相談支援の体制の充実を図ります。地域住民が、住み慣れた家庭や地域社会の中で、安心して生活を送れるまちづくりを推進します。また、「成年後見制度」の利用の支援・促進など、住民の権利を擁護するための取組を推進します。

《 基本目標2 》積極的な地域活動・ボランティア活動の推進

「地域福祉」の意識向上のため、地域福祉活動の推進役となるリーダーの育成や、町民による地域活動・ボランティア活動の活性化を推進します。行政区をはじめとしたさまざまな地域組織の活動を推進し、誰もが住みよい地域づくりをめざします。

また、町民による活動団体やボランティア活動団体などとの連携・協働による活動の仕組みづくりを推進します。

《 基本目標3 》みんなが安心して利用できる福祉サービスの充実

地域で保健・医療・福祉・介護のサービスが切れ目なく提供され、支援を必要としている人が必要な時に適切なサービスを利用できるような体制を確立・強化します。また、それぞれの分野でのサービスが連携し、“生涯現役”でいられるような健康づくりを推進します。

《 基本目標4 》安心・安全でひとにやさしい快適なまちづくりの推進

安心・安全で暮らせるまちづくりに向け、災害時に対応できる体制づくり等による防災の強化とともに、防犯が充実したまちづくりを推進します。また、再犯防止のための広報、啓発活動を推進していきます。

